



2016年12月1日

日本プロフェッショナル野球組織
パシフィック野球連盟
セントラル野球連盟
スカパー J S A T 株式会社

2016 スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞 吉村裕基選手(福岡ソフトバンクホークス)と鈴木誠也選手(広島東洋カープ)に決定！

パシフィック、セントラル両リーグが第三者公式表彰として制定しておりますスカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞(協賛:スカパーJSAT株式会社、以下「本賞」)の今年度の受賞選手が、パ・リーグは **福岡ソフトバンクホークスの 吉村裕基選手**、セ・リーグは **広島東洋カープの 鈴木誠也選手**に決定いたしました。

本賞は、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打などを放った選手(セ・パ両リーグの各1選手)に贈られる賞です。「最後の一球まで何が起こるか分からない」と言われる野球というスポーツの象徴的なプレーであるサヨナラ打を称える本賞は、プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送(※トップ&リレー、録画放送を含む)を掲げているスカパー！ならではの賞であり、今シーズン記録されたパ・リーグ35試合、セ・リーグ38試合のサヨナラゲームの中から、「最も劇的な一打」を選出しています。受賞両選手にはオリジナルトロフィーと賞金200万円がそれぞれ贈られます。

「2016 スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」受賞選手

パシフィック・リーグ

よしむら ゆうき

吉村 裕基 選手（福岡ソフトバンクホークス）

～9回 同点3点本塁打、12回サヨナラ本塁打～

吉村選手は、4月17日（日）福岡 ヤフオク!ドームで行われた対東北楽天ゴールデンイーグルス5回戦、7対7の同点で迎えた延長12回裏、無死一塁から左中間スタンドへサヨナラ2点本塁打を放ちました。この日の福岡ソフトバンクは初回に先制され、一時は逆転に成功したものの、6回表に5点を奪われるなど、3対7とリードを許して9回裏を迎えました。4点を追うチームは二死二塁から内川選手の適時打で1点を返すと、松田選手が安打でつなぎ、二死一、二塁から代打で登場した吉村選手が今シーズン初安打となる同点3点本塁打を放ち、延長戦へ突入。そして、延長12回裏、吉村選手の2打席連続となる劇的な本塁打によって勝利を飾りました。

セントラル・リーグ

すすき せいや

鈴木 誠也 選手（広島東洋カープ）

～2試合連続となる、逆転サヨナラ3点本塁打～

鈴木選手は、6月18日（土）マツダスタジアムで行われた対オリックス・バファローズ2回戦、1対3で迎えた9回裏、一死走者一、三塁の場面で、左翼席へサヨナラ逆転本塁打を放ちました。

広島は、6回まで1対0とリードしていましたが、先発・岡田投手が7回に連打と四球で逆転を許します。1対3とリードを広げられ迎えた9回裏、一発サヨナラの場面で鈴木選手に打席が回ると、1ボール2ストライクと追い込まれてからの4球目、相手投手のフォークを左翼席に運び、チームを劇的な勝利に導きました。鈴木選手は、前日の試合でもサヨナラ本塁打を放っており、NPB史上10人目の2試合連続サヨナラ本塁打。

【2016 パシフィック・リーグレギュラーシーズン公式戦 サヨナラ試合一覧 全35試合】

☆本塁打によるサヨナラ

サヨナラ打者	月日	所属	対戦相手	最終スコア	決勝打 (丸数字は打点)	イニング	直前スコア	走者	個人回数	備考
吉村	4月17日	福岡ソフトバンク	東北楽天	9x-7	左本打②	12回	7-7	無死1塁	①	
内川	4月24日	福岡ソフトバンク	北海道日本ハム	6x-5	左本打①	9回	5-5	1死無走者	①	
レアード	6月10日	北海道日本ハム	阪神	5x-4	左本打②	9回	3-4	無死1塁	①	逆転
レアード	7月10日	北海道日本ハム	千葉ロッテ	6x-5	左本打①	12回	5-5	無死無走者	②	

☆本塁打以外のサヨナラ

サヨナラ打者	月日	所属	対戦相手	最終スコア	決勝打 (丸数字は打点)	イニング	直前スコア	走者	個人回数	備考
メヒア	3月25日	埼玉西武	オリックス	5x-4	中越安①	9回	4-4	1死3塁	①	
陽	4月1日	北海道日本ハム	福岡ソフトバンク	4x-3	右越二①	9回	3-3	2死1、2塁	①	
小田	4月13日	オリックス	北海道日本ハム	4x-3	右越安①	10回	3-3	2死3塁	①	
嶋	4月20日	東北楽天	オリックス	4x-3	左越安①	12回	3-3	2死1、2塁	①	
—	4月23日	千葉ロッテ	オリックス	4x-3	暴投	9回	3-3	1死3塁	—	
中田	4月27日	北海道日本ハム	東北楽天	7x-6	左線安①	9回	6-6	2死3塁	①	
岡島	5月3日	東北楽天	千葉ロッテ	2x-1	右越安①	9回	1-1	2死2塁	①	
清田	5月7日	千葉ロッテ	オリックス	4x-3	中安打①	9回	3-3	1死2、3塁	①	
近藤	5月13日	北海道日本ハム	埼玉西武	5x-4	右安打①	9回	4-4	2死満塁	①	
中村	5月14日	オリックス	福岡ソフトバンク	4x-3	右中二①	10回	3-3	2死1、2塁	①	
井口	5月14日	千葉ロッテ	東北楽天	13x-12	左安打①	10回	12-12	2死2、3塁	①	
デスパイネ	5月15日	千葉ロッテ	東北楽天	9x-8	左安打①	11回	8-8	1死1、3塁	①	
鬼崎	5月21日	埼玉西武	福岡ソフトバンク	4x-3	右中二①	9回	3-3	2死1、2塁	①	
秋山	6月10日	埼玉西武	中日	1x-0	中安打①	12回	0-0	2死1、3塁	①	
藤田	6月12日	東北楽天	広島東洋	4x-3	中安打①	11回	3-3	2死1、2塁	①	
坂田	6月25日	埼玉西武	千葉ロッテ	10x-9	右安打①	10回	9-9	2死満塁	①	代打
今宮	6月29日	福岡ソフトバンク	千葉ロッテ	7x-6	左中二①	10回	6-6	2死1塁	①	
ナバーロ	7月5日	千葉ロッテ	埼玉西武	2x-1	右越安①	10回	1-1	1死1、2塁	①	
—	7月23日	東北楽天	千葉ロッテ	6x-5	投ゴ失	12回	5-5	1死満塁	—	
小田	7月28日	オリックス	千葉ロッテ	2x-1	中犠飛①	9回	1-1	無死2、3塁	②	
矢野	7月30日	北海道日本ハム	福岡ソフトバンク	3x-2	死球①	9回	2-2	2死満塁	①	代打
川端	7月31日	オリックス	埼玉西武	5x-4	中安打①	9回	4-4	1死満塁	①	
銀次	8月2日	東北楽天	オリックス	2x-1	右安打①	9回	1-1	1死満塁	①	
—	8月10日	北海道日本ハム	埼玉西武	4x-3	一ゴ失	11回	3-3	2死1、2塁	—	
島内	8月12日	東北楽天	北海道日本ハム	4x-3	左越安①	11回	3-3	無死満塁	①	
角中	8月14日	千葉ロッテ	福岡ソフトバンク	3x-2	中犠飛①	10回	2-2	1死満塁	①	
森	8月31日	埼玉西武	福岡ソフトバンク	8x-7	左中二②	9回	6-7	2死1、2塁	①	逆転
安達	9月11日	オリックス	千葉ロッテ	4x-3	四球①	9回	3-3	2死満塁	①	
細谷	9月24日	千葉ロッテ	オリックス	4x-3	左安打①	10回	3-3	無死満塁	①	
—	9月25日	北海道日本ハム	東北楽天	2x-1	暴投	11回	1-1	2死3塁	—	
鈴木	9月26日	千葉ロッテ	福岡ソフトバンク	3x-2	中安打①	10回	2-2	1死満塁	①	

【2016 セントラル・リーグレギュラーシーズン公式戦 サヨナラ試合一覧 全38試合】

☆本塁打によるサヨナラ

サヨナラ打者	月日	所属	対戦相手	最終スコア	決勝打 (丸数字は打点)	イニング	直前 スコア	走者	個人回数	備考
ピシエド	4月17日	中日	阪神	4x-2	右本打②	10回	2-2	無死1塁	①	
筒香	6月4日	横浜DeNA	千葉ロッテ	6x-5	右中本①	10回	5-5	2死無走者	①	
鈴木	6月17日	広島東洋	オリックス	6x-4	左本打②	12回	4-4	無死2塁	①	
鈴木	6月18日	広島東洋	オリックス	4x-3	左中本③	9回	1-3	1死1、3塁	②	逆転 2試合連続
ロベス	7月12日	横浜DeNA	中日	6x-5	左本打①	9回	5-5	2死無走者	①	
新井	7月18日	広島東洋	中日	3x-2	右本打①	9回	2-2	1死無走者	①	
筒香	7月22日	横浜DeNA	巨人	3x-2	右本打①	12回	2-2	1死無走者	②	
脇谷	8月23日	巨人	広島東洋	1x-0	右本打①	10回	0-0	無死無走者	①	
ロベス	9月18日	横浜DeNA	広島東洋	6x-3	左本打③	10回	3-3	2死1、3塁	②	
ギャレット	9月22日	巨人	中日	4x-3	中本打②	9回	2-3	2死1塁	①	逆転
村田	9月27日	巨人	中日	5x-1	右本打④	10回	1-1	無死満塁	②	

☆本塁打以外のサヨナラ

サヨナラ打者	月日	所属	対戦相手	最終スコア	決勝打 (丸数字は打点)	イニング	直前 スコア	走者	個人回数	備考
下園	4月1日	横浜DeNA	阪神	2x-1	左越安①	9回	1-1	2死1、2塁	①	代打
西岡	4月8日	阪神	広島東洋	3x-2	右越安①	9回	2-2	1死1、3塁	①	
杉山	4月16日	中日	阪神	4x-3	中越二②	9回	2-3	1死満塁	①	逆転
中村	4月17日	東京ヤクルト	横浜DeNA	5x-4	左越安①	9回	4-4	2死満塁	①	
坂口	5月12日	東京ヤクルト	広島東洋	4x-3	中犠飛①	10回	3-3	1死3塁	①	
倉本	5月12日	横浜DeNA	中日	6x-5	左安打①	10回	5-5	無死満塁	①	
坂本	5月13日	巨人	東京ヤクルト	3x-2	左線二②	12回	1-2	2死1、2塁	①	逆転
原口	5月19日	阪神	中日	3x-2	中越安①	9回	2-2	1死満塁	①	
天谷	5月19日	広島東洋	東京ヤクルト	7x-6	左越安①	10回	6-6	1死1、2塁	①	
高山	5月21日	阪神	広島東洋	4x-3	右安打①	9回	3-3	1死満塁	①	
今浪	5月25日	東京ヤクルト	阪神	9x-8	中犠飛①	9回	8-8	1死2、3塁	①	代打
轟山	5月26日	東京ヤクルト	阪神	6x-5	中安打①	9回	5-5	1死満塁	①	
丸	6月5日	広島東洋	福岡ソフトバンク	2x-1	中安打①	12回	1-1	無死1、2塁	①	
赤松	6月14日	広島東洋	埼玉西武	3x-2	中安打①	9回	2-2	2死1、2塁	①	
村田	6月15日	巨人	東北楽天	3x-2	左安打①	9回	2-2	2死1、2塁	①	
福留	6月17日	阪神	福岡ソフトバンク	3x-2	左安打①	9回	2-2	2死2塁	①	
三輪	6月26日	東京ヤクルト	中日	5x-4	中安打①	11回	4-4	1死満塁	①	代打
—	6月26日	広島東洋	阪神	4x-3	中飛失	9回	3-3	2死満塁	—	
比屋根	8月7日	東京ヤクルト	阪神	7x-6	中越安①	10回	6-6	無死2、3塁	①	
新井	8月7日	広島東洋	巨人	8x-7	左越二①	9回	7-7	2死1塁	②	
ピシエド	8月9日	中日	東京ヤクルト	2x-1	左越安①	10回	1-1	2死2塁	②	
筒香	8月13日	横浜DeNA	広島東洋	2x-1	右線安①	10回	1-1	1死1、2塁	③	
—	8月25日	東京ヤクルト	中日	10x-9	暴投	11回	9-9	2死3塁	—	
丸	9月1日	広島東洋	横浜DeNA	6x-5	中安打①	10回	5-5	1死満塁	②	
大島	9月14日	中日	巨人	5x-4	右越安①	11回	4-4	2死満塁	①	
小林誠	9月28日	巨人	中日	3x-2	中安打①	12回	2-2	2死満塁	①	
俊介	9月30日	阪神	巨人	2x-1	中犠飛①	9回	1-1	1死満塁	①	

【スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞 歴代受賞選手】

年度	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
2009	亀井 義行(読売ジャイアンツ)	井口 資仁(千葉ロッテマリーンズ)
2010	天谷 宗一郎(広島東洋カープ)	小久保 裕紀(福岡ソフトバンクホークス)
2011	長野 久義(読売ジャイアンツ)	松田 宣浩(福岡ソフトバンクホークス)
2012	和田 一浩(中日ドラゴンズ)	中田 翔(北海道日本ハムファイターズ)
2013	長野 久義(読売ジャイアンツ)	浅村 栄斗(埼玉西武ライオンズ)
2014	福留 孝介(阪神タイガース)	松田 宣浩(福岡ソフトバンクホークス)
2015	雄平(東京ヤクルトスワローズ)	柳田 悠岐(福岡ソフトバンクホークス)

【月間「スカパー！ サヨナラ賞」 歴代受賞選手】

2012年度より「スカパー！ ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」に加え、月間賞として 月間「スカパー！ サヨナラ賞」を表彰しております。

2012年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月	中村紀洋(横浜DeNA)	田中賢介(北海道日本ハム)
5月	森野将彦(中日)	バルディリス(オリックス)
6月	和田一浩(中日)	ホフパワー(北海道日本ハム)
7月	石原慶幸(広島東洋)	柘田慎太郎(東北楽天)
8月	阿部慎之助(巨人)	柳田悠岐(福岡ソフトバンク)
9月	新井良太(阪神)	松井稼頭央(東北楽天)

2015年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月	平田良介(中日)	松田宣浩(福岡ソフトバンク)
5月	福留孝介(阪神)	中川大志(東北楽天)
6月	井端弘和(巨人)	吉田裕太(千葉ロッテ)
7月	藤井淳志(中日)	中村剛也(埼玉西武)
8月	坂本勇人(巨人)	柳田悠岐(福岡ソフトバンク)
9月	中村悠平(東京ヤクルト)	レアード(北海道日本ハム)

2013年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月	福留孝介(阪神)	松田宣浩(福岡ソフトバンク)
5月	畠山和洋(東京ヤクルト)	浅村栄斗(埼玉西武)
6月	マートン(阪神)	高橋信二(オリックス)
7月	丸佳浩(広島東洋)	嶋基宏(東北楽天)
8月	長野久義(巨人)	浅村栄斗(埼玉西武)
9月	石原慶幸(広島東洋)	片岡治大(埼玉西武)

2016年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月	杉山翔大(中日)	吉村裕基(福岡ソフトバンク)
5月	坂本勇人(巨人)	井口資仁(千葉ロッテ)
6月	鈴木誠也(広島東洋)	レアード(北海道日本ハム)
7月	筒香嘉智(横浜DeNA)	レアード(北海道日本ハム)
8月	脇谷亮太(巨人)	森友哉(埼玉西武)
9月	ギャレット(巨人)	細谷圭(千葉ロッテ)

2014年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3・4月	エルドレッド(広島東洋)	ジョーンズ(東北楽天)
5月	梵英心(広島東洋)	加藤翔平(千葉ロッテ)
6月	嶺井博希(横浜DeNA)	今宮健太(福岡ソフトバンク)
7月	福留孝介(阪神)	斉藤彰吾(埼玉西武)
8月	ロペス(巨人)	田村龍弘(千葉ロッテ)
9月	ブランコ(横浜DeNA)	松井稼頭央(東北楽天)